

2019年 関東女子倶楽部対抗神奈川会場予選競技 組合わせ及びスタート時間表

(参加者 20倶楽部・100名)

期日：6月4日(火)

場所：神奈川カントリークラブ 東・南コース

(18ホール・ストロークプレー)

(一社)関東ゴルフ連盟

1番(東コース) よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	8:00	飛鳥井 友理子	清川	池田 久美子	湘南シーサイド	荒木 幸恵	大厚木	滝 綾子	東京カントリー
2	8:09	塩谷 仁美	中津川	田中 かほる	神奈川	増井 裕子	相模野	勝目 禎子	秦野
3	8:18	伊藤 容子	東名厚木	今井 信子	箱根	江成 友子	津久井湖	川谷 美子	鎌倉
4	8:27	窪田 和子	中津川	瀬尾 詞子	相模野	塩田 美樹子	葉山国際	入江 佳子	横浜
5	8:36	葉山 容子	大秦野	山口 加津子	相模原	横田 純子	神奈川	安藤 ユカリ	秦野
6	8:45	谷口 千栄子	平塚富士見	倉田 夕子	東京カントリー	榑原 まり子	清川	市村 召子	神奈川
7	8:54	田口 貴美子	相模原	鈴木 恵子	大相模	千葉 妙子	相模野	青柳 由利	相模
8	9:03	栗田 いずみ	秦野	大島 恵子	中津川	島路 五百子	横浜	中原 頼子	箱根
9	9:12	西村 治美	東名厚木	大崎 久美子	湘南シーサイド	石井 恵子	大秦野	魚谷 政子	相模
10	9:21	藤本 美子	中津川	小林 美穂	芙蓉	北山 暁子	津久井湖	鈴木 瑞枝	東京カントリー
11	9:30	水之江 美晴	芙蓉	櫻井 昌子	大秦野	阿部 木綿子	相模野	松田 文子	清川
12	9:39	中村 宣栄	大厚木	武藤 京子	相模原	佐藤 文	葉山国際	大橋 みどり	箱根
13	9:48	山口 晴美	大相模	内田 まゆみ	平塚富士見	山本 由美	横浜	後藤 文江	鎌倉

10番(南コース) よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
14	8:00	常松 祥子	大相模	柳澤 優子	大秦野	田谷 千秋	平塚富士見	岡部 華奈子	相模原
15	8:10	友房 桂子	葉山国際	岡橋 早里	相模	佐々木 澄子	横浜	三ツ井 京子	芙蓉
16	8:20	東 真美	大厚木	七海 麻紀	清川	梨本 れいこ	大相模	加藤 理刈	平塚富士見
17	8:30	松本 京子	津久井湖	伊藤 理恵	東名厚木	田中 慈子	湘南シーサイド	石井 明日香	東京カントリー
18	8:40	渡辺 良子	相模	松川 和世	芙蓉	瀬戸 順子	箱根	山本 裕子	鎌倉
19	8:50	永井 泰子	葉山国際	川島 みゑ子	芙蓉	落合 麻紀	津久井湖	橋本 良子	湘南シーサイド
20	9:00	川村 美代子	鎌倉	池部 亜衣	東名厚木	佐野 裕子	大厚木	山本 節子	大秦野
21	9:10	長岩 洋子	清川	宮崎 優子	大相模	高瀬 澄子	神奈川	春木 恵美子	葉山国際
22	9:20	平川 春美	相模野	稲葉 美年子	箱根	杉本 和子	大厚木	山本 誉子	平塚富士見
23	9:30	金子 弥生	相模原	正岡 美智代	秦野	小玉 美由起	横浜	堀川 裕子	鎌倉
24	9:40	國分 美枝子	湘南シーサイド	杉本 眞弓	神奈川	呂 新霞	秦野	立石 高子	東名厚木
25	9:50	松本 香織	東京カントリー	大津 律子	中津川	武井 浩子	相模	川村 恵美子	津久井湖

競技委員長 露木実

2019 年 関東女子倶楽部対抗神奈川会場競技

開催日 : 6月4日(火)

開催コース : 神奈川カントリークラブ 東・南コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2 罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

(a) アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

(b) 1 番と 7 番ホール、1 番と 8 番ホール、1 番と 9 番ホールおよび 13 番と 14 番ホールの間の白杭を結んだ線を越えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

2. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

(a) 修理地

(1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。

(2) グリーンの前後を含み、フェアウェイの芝の長さかそれ以下の区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

(b) 動かさない障害物

(1) 排水溝

(2) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。

(3) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。

(4) 黄黒の縞杭

(5) 距離標示用の人工のヤーデージマーク(距離標示用の杭を除く)

(6) 2 本のレールの全幅をもってカート道路とみなす。

(7) 3 番、5 番および 13 番ホールにある保護フェンスおよび白線で囲まれたカート道路上に球があったり、近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合プレーヤーは次のことができる。

・規則 16.1 に基づき罰なしの救済を受ける。または、

・追加の選択肢として、元の球か別の球をその球に最も近いドロップゾーンにドロップすることによって罰なしの救済を受ける。このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

3. 不可分な物

以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。

ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。

4. 保護フェンス

保護フェンスに球が近接しているためにスタンスや意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 16.1 により処置するときは、その障害物の中や下や上を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

5. 送電線によって方向を変えられた球

3 番ホールにおいてプレーヤーの球が送電線に当たったことが分かっている、または事実上確実な場合、そのストロークはカウントしない。そのプレーヤーは罰なしに、直前のストロークを行った場所から球をプレーしなければならない(何をすべきかについては規則 14.6 を参照)。

6. クラブと球の規格

(a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰: 失格

7. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない:

伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた 1 つあるいは複数の鋲を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない)。

このローカルルールの違反に対する罰: 規則 4.3 参照

8. プレーの中断と再開(規則 5.7)

(a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b、c、d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

即時中断 :
 通常の中断 : } カートに搭載されている無線を通じてプレーヤーに連絡する。
 プレーの再開 :

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

9. 練習

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

10. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

3. 競技終了時点

競技委員長長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

- ローカルルール 7 項において規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。
- J アラート(全国瞬時警戒システム)や緊急速報メール等により緊急情報が伝えられた場合はプレーの即時中断とします。(ローカルルール 8 項参照)。落ち着いて直ちに避難してください。
- 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 1 カゴ(100 球)を限度とする。
- アプローチ・バンカー練習場は、使用禁止とする。

競技委員長 露木実

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	517	127	426	325	311	273	293	107	415	2794
Par	5	3	5	4	4	4	4	3	5	37

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
175	400	84	255	357	302	353	282	305	2513	5307
3	5	3	4	4	4	5	4	4	36	73